



SYLLABUS

平成 26 年度高大連携授業

後期授業計画

(科目概要)

大学コンソーシアムあきた

目 次

1	大学の学びは変わる？	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 1
2	砂漠を生き抜く人間・動物・植物の知恵	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 2
3	高校とは違う大学の生物学	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 3
4	高校生も知って役立つ保健のはなし	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 4
5	宇宙への道	(秋田大学)	・ ・ ・ ・ ・ 5
6	コンピュータ、もっと役に立ちます	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 6
7	基礎から学ぶ意思決定の数理	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 7
8	高校数学から大学への数学へ	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 8
9	人工知能のおはなし	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 9
10	不思議な木	(秋田県立大学)	・ ・ ・ ・ ・ 10
11	国際教養学への招待	(国際教養大学)	・ ・ ・ ・ ・ 11
12	世界の未来に翔る経済学入門	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 12
13	法学とその関連領域	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 13
14	楽しい国際観光 in 秋田	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 14
15	観光学って面白い	(ノースアジア大学)	・ ・ ・ ・ ・ 15
16	高校生のための看護学入門	(日本赤十字秋田看護大学)	・ ・ ・ ・ ・ 16
17	ビヨンの探検！	(秋田公立美術大学)	・ ・ ・ ・ ・ 17
18	倫理学はじめの一步	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 18
19	言葉の世界へようこそ！	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 19
20	高校生のスポーツ栄養学	(聖霊女子短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 20
21	暮らしを彩る介護福祉	(日本赤十字秋田短期大学)	・ ・ ・ ・ ・ 21

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (サブタイトル)	大学の学びは変わる？ ～高校と大学の間にあるもの～		科目担当者	〈学部・学科〉教育推進総合センター 〈職・氏名〉准教授 細川 和仁					
授業概要 この授業では、大学における教育・学習の最近の動向について、教育学や学習論といった研究分野から考えていきます。自分自身の意識を省察（せいさつ）し、大学で学ぶことの意義を捉え直してみましよう。									
授業方法と留意点	受講者間での意見交換なども取り入れながら進めます。 また、特定の大学の入試情報等を提供するものではありませんのでご了承ください。								
授 業 計 画									
<p>< 10月7日（火） ></p> <p>第1講：「大学は入りやすくなったか？」 学歴，大学進学率，大学「全入」の時代，ユニバーサル化</p> <p>< 10月14日（火） ></p> <p>第2講：「大学で何を身に付けるか？：大学進学に対する期待」 アドミッション・ポリシー，進学の動機，不本意就学，学生生活の満足度</p> <p>< 10月21日（火） ></p> <p>第3講：「大学生に期待される「新しい能力」とは？」 ディプロマ・ポリシー，社会人基礎力，コンピテンシー</p> <p>< 10月28日（火） ></p> <p>第4講：「トランジション：高校から大学へ，大学から社会へ」 高大接続，カリキュラム・トランジション，学習観</p> <p>< 11月4日（火） ></p> <p>第5講：「大学の先生は「免許」がいない？：よりよい学習に向けた大学の努力」 FD，授業改善，シラバス，MOOCs，アクティブ・ラーニング</p>									
テキスト	必要な資料は授業時に配布しますので，予め用意するものではありません。								
参考文献	授業時に紹介します								
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4
関連科目				会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (サブタイトル)	砂漠を生き抜く人間・動物・ 植物の知恵		科目 担当者	〈学部・学科〉国際資源学部 国際資源学科 〈職・氏名〉教授 縄田 浩志					
授業概要 砂漠は利用できる水や資源が少なく、生き物の種類や数も多くはありません。年によって降る雨の量も異なるので、環境も大きく変動します。しかし、人々はそんな中でも安定した生活を続ける努力をしてきました。そこにはいったいどんな知恵があるのでしょうか。砂漠を生き抜く一人ひとりの姿を紹介しながら、砂漠の生活と私たちのこれからについて考えてみたいと思います。									
授業方法 と留意点									
授 業 計 画									
<p>< 11月26日（水） > 第1講 「砂漠の砂・土・水」</p> <p>< 12月3日（水） > 第2講 「砂漠で植物が水を分かち合う知恵」</p> <p>< 12月10日（水） > 第3講 「砂漠で動物が水を分かち合う知恵」</p> <p>< 12月17日（水） > 第4講 「砂漠で人間が水を分かち合う知恵」</p> <p>< 12月24日（水） > 第5講 「砂漠の民に学ぶ」</p>									
テキスト									
参考文献 『砂漠誌—人間・動物・植物が水を分かち合う知恵』（東海大学出版部、2014年）									
開講時期	後期	水曜日	17:30～19:00	開講日	11/26	12/3	12/10	12/17	12/24
関連科目				会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学					
科目名 (サブタイトル)	高校とは違う大学の生物学 ～暗記科目でない生物学～		科目 担当者	〈学部・学科〉教育文化学部 英語・理数教育講座 〈職・氏名〉准教授 石井 照久					
授業概要 高校までの暗記中心になりがちな生物学と違い、大学での生物学は、観察・実験を重要視して、生き物から学ぶことにより生命現象を捉えようとしています。この授業では大学で観察・実験を実際に味わってもらいます。									
授業方法 と留意点	テキストは特に指定しません。参考文献は、購入の必要はありませんが、興味があったら購入して下さい。								
授 業 計 画									
< 10月21日 (火) >									
第1講：「大学の生物学はここが違う！」 生物学は面白い 役に立つ 生き物って？									
< 10月28日 (火) >									
第2講：「細胞をみてみよう！」 普段見慣れている生き物も細胞でできている 細胞は増える 細胞は死ぬ でもがん細胞は不死身？									
< 11月4日 (火) >									
第3講：「海の生物を知ろう！」 地表の約70%を占める海には多様な生物がいる 海の環境が悪化すると									
< 11月11日 (火) >									
第4講：「動物の体をみよう！」 動物の体は基本的には似ている 解剖をしてみよう									
< 11月18日 (火) >									
第5講：「遺伝子の正体であるDNAをみよう！」 遺伝子は何をしているか？ DNAを抽出してみよう ＜その他＞この授業は、秋田大学を会場に開講します。 秋田大学 手形キャンパス 住所 秋田市手形学園町1-1 電話018-889-2681									
テキスト	なし								
参考文献	「生物学超入門」 大石正道著 日本実業出版社 1300円＋税 「遺伝子時代の基礎知識」 東嶋和子著 講談社 1040円＋税 「“生きている”ってどういうこと」 培風館 2100円＋税								
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18
関連科目	なし			会場	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田大学				
科目名 (サブタイトル)	高校生も知って役立つ保健のはなし	科目 担当者	医学系研究科 保健学専攻 作業療法学講座 助教 久米 裕 理学療法学講座 教授 塩谷 隆信 臨床看護学講座 助教 猪股 祥子				
授業概要	現在の健康問題に焦点を当て、高校生も知識を得ることで、保健行動に役立つ内容です。						
授業方法 と留意点	医療職に興味がある生徒に限らず、健康について考えたい高校生に向けてお話しします。						
授 業 計 画							
<p>< 10月1日（水） ></p> <p>第1講：「生活習慣と心の健康」</p> <p style="text-align: right;">保健学専攻 作業療法学講座 助教 久米 裕</p>							
<p>< 10月8日（水） ></p> <p>第2講：「たばこの心身に及ぼす影響」</p> <p style="text-align: right;">保健学専攻 理学療法学講座 教授 塩谷 隆信</p>							
<p>< 10月15日（火） ></p> <p>第3講：「正しく知ろう認知症」</p> <p style="text-align: right;">保健学専攻 臨床看護学講座 助教 猪股 祥子</p>							
テキスト	なし						
参考文献	なし						
開講時期	後期	水曜日	17:30～19:00	開講日	10/1	10/8	10/15
関連科目				会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田大学				
科目名 (#ブタトル)	宇宙への道 ～宇宙工学編～		科目 担当者	〈学部・学科〉 理工学部附属 ものづくり創造工学センター 〈職・氏名〉 副センター長/講師 和田 豊				
授業概要 宇宙工学編ではロケットや人工衛星や惑星探査機の構造や役割について学習する。また実際に小型ロケットの製作を行い高度100mへの打上げを目指す。宇宙工学の基礎を座学と実習を交えつつ学習する。								
授業方法 と留意点	文系・理系問わず、宇宙に興味のある高校生を対象とする。							
授 業 計 画								
< 10月19日 (日) >								
第1講：(9:00～9:50) 「ガイダンス」 日本のロケットや人工衛星、そして今後展開される秋田県での宇宙産業について紹介。								
第2講：(10:00～10:50) 「ロケット工学」 ロケットがなぜ打ち上がるのか、どのような原理で加速をしていくのかなど、ロケット工学の基礎を学習する。								
第3講：(11:00～11:50) 「モデルロケット製作」 座学だけではなく実際に火薬のエンジンを搭載したロケットの製作を行う。								
※11:50～13:00 昼食時間 昼食を持参ください。<日曜日のため学食は営業していません>								
第4講：(13:00～14:50) 「モデルロケット打ち上げ」 実際に製作したモデルロケットの打上げを実施して理論と実際の違いについて考察する。								
第5講：(15:00～15:50) 「軌道力学」 小惑星探査機はやぶさに代表されるような新宇宙探査を行うためには宇宙探査機の軌道を正確に知ることが大切となる。そこで、軌道力学の基礎として人工衛星が地球の周りを回るために必要な速度の算出方法等を学習する。								
<その他>この授業は、秋田大学手形キャンパスを会場に開講します。 秋田大学 ものづくり創造工学センター 住所 秋田市手形学園町1-1 電話 018-889-2806								
テキスト								
参考文献								
開講時期	後期	日曜日 集中 9:00～15:50	開講日	10/19 9:00～	10/19 10:00～	10/19 11:00～	10/19 13:00～	10/19 15:00～
関連科目			会場	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形	秋大手形

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (#がタイトル)	コンピュータ、もっと役に立ちます ～コンピュータの活用法の応用～		科目 担当者	〈学部・学科〉システム科学技術学部 電子情報システム学科 〈職・氏名〉准教授 廣田 千明 他（3名）				
授業概要 私たちの身のまわりにある様々な問題を解決するためにコンピュータが利用されています。そこで本科目ではコンピュータを使って解決するために必要な基礎的考え方や様々な技術の活用法を学びます。								
授業方法 と留意点								
授 業 計 画								
<p><10月7日（火）></p> <p>第1講：「野球の打順解析」 准教授 廣田 千明 コンピュータを使って最良な打順はどのような打順か調べます。</p> <p><10月14日（火）></p> <p>第2講：「バーチャルな世界を創る」 助教 寺田 裕樹 コンピュータを使って現実と同じような世界を体験します。</p> <p><10月21日（火）></p> <p>第3講：「インターネットで動くソフトを作ろう（前編）」 准教授 能登谷 淳一 離れたところにあるコンピュータを使って動作するソフトウェアの仕組みを学びます。</p> <p><10月28日（火）></p> <p>第4講：「インターネットで動くソフトを作ろう（後編）」 准教授 能登谷 淳一 第3講で学んだ内容を活用して、カレンダーを表示するソフトウェアを作成します。</p> <p style="text-align: center;"><その他>この授業は、秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。 住所 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4 電話 0184-27-2000</p>								
テキスト	当日配布します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/7	10/14	10/21	10/28
関連科目	数学、情報			会場	県大本荘	県大本荘	県大本荘	県大本荘

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学		
科目名 (#タイトル)	基礎から学ぶ意思決定の数理 ～高等学校で学んでいる数学は とても役に立っています～		科目 担当者	〈学部・学科〉 システム科学技術学部 経営システム工学科 〈職・氏名〉 准教授 星野 満博		
授業概要 高等学校で学ぶ数学は、様々なところで役に立っています。高等学校で習う数学を用いて、大学で学ぶ応用数学や経営科学に関する内容を「買い物」を例に紹介します。情報・数理と意思決定が主なテーマです。						
授業方法 と留意点	経営科学および応用数学の内容で演習形式（参加型）の授業となります。自ら基本的な計算をすることにより、数学とその活用についての基礎を学びます。高度な大学での数学や経営科学についても解説します。					
授 業 計 画						
＜10月5日（日）＞						
<p>・テーマ1：不確実性を伴う数理意思決定問題</p> <p>現代社会において、不確実性と意思決定は非常に重要なキーワードです。今回は、次のような問題を一緒に考えていきます。</p> <p>あなたは、あるツアー（旅行）に参加します。家族に頼まれている特定のお土産をこれから巡る5箇所の観光地のどこかで買う必要があります。そのお土産は、どこの観光地でも買うことができる。したがって、できるだけ安い店で買いたいと考えている。ただし、それぞれの観光地での値段は現地に行くまでわからないし、ツアーでは戻ることはできないので、買うか買わないかを訪れた観光地で即決しなければならない。さあ、どうすれば、一番安いところで、買うことができるでしょうか？</p> <p>このテーマは意外なところで、高度な数学へつながっています。</p> <p>・テーマ2：AHPによる意思決定。あなたが、本当にほしいものは、どれ？ (詳細は当日説明します)</p> <p>2つのテーマの内容を3回（時間）の授業で解説致します。また、大学で学ぶ数学やコンピューターを用いた綺麗な数式・図も紹介します。</p> <p>※文系理系問わず、基本的な内容から解説します。</p>						
<u>12:40～13:20 昼食時間 (昼食を持参ください)</u>						
テキスト						
参考文献						
開講時期	後期	日曜日集中 9:30～14:50	開講日	10/5 9:30～	10/5 11:10～	10/5 13:20～
関連科目	数学、情報		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学		
科目名 (#ブタイル)	高校数学から大学への数学へ		科目担当者	〈学部・学科〉 システム科学技術学部 経営システム工学科 〈職・氏名〉 准教授 木村 寛		
授業概要 大学で学ぶ数学について、その基礎的考え方を高校生でもわかるように分かり易く解説します。また大学で学ぶ数学が実社会にどのように用いられているかなど、その数学的手法を紹介します。						
授業方法と留意点	高校1年生からの受講が可能です。数学が得意・不得意に関わらず、興味を持っている人大歓迎です。また数学の社会への活用法に興味がある人も大歓迎です。					
授 業 計 画						
< 10月19日 (日) >						
第1講： (9:30～11:00) 「大学1・2年で学ぶ数学 ～解析学・線形代数学～」						
第2講： (11:10～12:40) 「理工学、社会科学、医学、経営、経済など多くの分野で必須の数学 ～確率・統計～」						
※ <u>12:40～13:20</u> <u>昼食時間</u> (昼食を持参ください)						
第3講： (13:20～14:50) 「現実問題を解決する応用数学 ～最適化理論・数理計画法・ゲーム理論」						
テキスト	講義内容をまとめたプリントを配布します。					
参考文献	授業の中で紹介します。					
開講時期	後期	日曜日 集中 9:30～14:50	開講日	10/19 9:30～	10/19 11:10～	10/19 13:20～
関連科目	数学、経営、情報、経済		会 場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業


		大学等名		秋田県立大学				
科目名 (サブタイトル)	人工知能のおはなし			科目担当者	(学部・学科) システム科学技術学部 電子情報システム学科/機械知能システム学科 (職・氏名) 助教 寺田 裕樹 他(2名)			
授業概要 コンピュータとロボットから人工知能(Artificial Intelligence: AI)について学びます。AIの歴史を振り返りつつ最先端のAIまで、進化の道りをたどります。最後にレゴブロックでAIを搭載したちょっとだけ賢いロボットを作ってみます。								
授業方法と留意点	AIの入門編なので事前知識がなくても大丈夫です。コンピュータやロボットの智能化に興味がある高校生の受講をお待ちしています。							
授 業 計 画								
<11月5日(水)>								
第1講:「AIにまつわるコンピュータ技術」				助教 寺田 裕樹				
<11月12日(水)>								
第2講:「AIとロボットのふか〜い関係」				准教授 間所 洋和				
<11月19日(水)>								
第3講:「レゴで作るAIロボット(ハードウェア編)」				助教 寺田 裕樹				
<11月26日(水)>								
第4講:「レゴで作るAIロボット(ソフトウェア編)」				准教授 間所 洋和				
テキスト	プリントを配布します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	後期	水曜日 17:30~19:00		開講日	11/5	11/12	11/19	11/26
関連科目	特になし			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田県立大学			
科目名 (サブタイトル)	不思議な木 ～来て・見て・作ろう～		科目 担当者	〈学部・学科〉木材高度加工研究所 (職・氏名)教授 高田 克彦 他(5名)			
授業概要			大館の曲げわっぱを知っているでしょう。ではどうやって作るか知っていますか?この講義ではその原理を解説・利用し、写真のようなペットボトルに入った木を実際に作ってみます。木の不思議な世界を体験しませんか?				
授業方法 と留意点	物を作るには、そうなる原理があります。その原理も各自に考えてもらい、学ぶだけでなく、実際に見て、体験して、作ることがこの授業の方針です。授業に積極的に参加して、自分で作った不思議な木を持ち帰って下さい。						
授 業 計 画							
< 11月15日(土) >							
第1講: (9:30~11:00)							
「木を曲げる」		准教授 山内 秀文/教授 高田 克彦					
曲げわっぱの原理を学び、実際に木を曲げてみる							
第2講: (11:10~12:40)							
「ペットボトルに入った木を作ろう」		准教授 山内 秀文/教授 中村 昇/教授 高田 克彦					
第1講をもとに、どうやったらペットボトルに木を入れることができるか考え、実際にやってみる							
※ <u>12:40~13:20</u> <u>昼食時間</u> (昼食を持参ください)							
第3講: (13:20~14:50)							
「ねじれる木を作ろう」		准教授 山内 秀文/教授 中村 昇					
木をねじる?そんなことができるの?ここではその原理を学び、実際に作ってみる							
第4講: (15:00~16:30)							
「ウッドプラスチックを成形する?」		教授 栗本 康司/准教授 澁谷 栄					
木とプラスチックはそのまま混ぜただけでは成形できない。どうしたらいいのか、その原理を学び、実際にウッドプラスチックを作ってみる							
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を配付します。						
参考文献	授業の中で紹介します。						
開講時期	後期	土曜日 集中 9:30~16:30	開講日	11/15 9:30~	11/15 11:10~	11/15 13:20~	11/15 15:00~
関連科目	物理、化学、生物		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<後期>授業要目 (科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		国際教養大学			
科目名 (サブタイトル)	国際教養学への招待 ~Invitation to International Liberal Arts~		科目	(学部・学科) 国際教養学部			
		担当者	(職・氏名) 准教授 Salvador Murguia 他(4名)				
授業概要 世界を理解するには何が重要か、大学での「学問」がいかに楽しいか、国際感覚を身に付けるには高校時代に何を準備すべきかを国際教養大学の教員がそれぞれの専門分野の研究結果を踏まえ、様々な角度から指導します。							
授業方法と留意点	授業は、日本語または英語で行われます。演習やワークショップ形式を中心に行うため、積極的に授業に参加することが期待されます。なお、受講者による事前準備は必要ありません。						
授 業 計 画							
<u>< 11月16日 (日) ></u>							
第1講 (13:30~15:00)							
「Dia de Los Muertos: Exploring the Sociological Dimensions of Death in North America」 准教授 Salvador Murguia							
The way in which different peoples of the world deal with death and dying varies considerably, both in terms of material and non-material expressions. This interactive lecture will introduce the Latino celebration of Dia de Los Muertos (Day of the Dead)—showcasing the history, beliefs, practices, physical items, as well as provide a sociological analysis of how this event reflects not only the way people die, but also how they live. (講義は英語で行います)							
<u>< 11月22日 (土) ></u>							
第2講 (13:30~15:00)							
「経済学を通じて世界の貧困を理解する」 助教 中川 秀幸							
現在、世界の4人に1人は1日100円ちょっとの生活費で暮らしています。どうして貧困が蔓延しているのか、日本に住んでいる私達ではなかなか実感がわかないかもしれませんが、経済学的手法を通じて一緒に考えましょう。(講義は日本語で行います)							
<u>< 11月29日 (土) ></u>							
第3講 (13:30~15:00)							
「国家と民族、そして国境を跨る民族アイデンティティ」 助教 Gangbagana							
国家とは何? 国民とは何? 民族とは何? 民族アイデンティティとは何? 世界では今、国家をもつ民族がいればもたない民族もいる。またいくつかの国の境界線を跨りながら生きる民族もいる。その状況は実に多岐多様であるが、本講義ではそれらの実情に踏まえながら、国家と民族、そして民族アイデンティティのあり方について考える。(講義は日本語で行います)							
<u>< 12月6日 (土) ></u>							
第4講 (13:30~15:00)							
「言語能力を考え直す：なんのためにどんな言葉を身につけるのか」 助教 橋本 洋輔							
「あなたの英語のレベルはどのくらい?」という質問に、自信をもって答えられるだろうか。どのように説明すれば、あなたの英語能力を他の人にも分かりやすく説明できるだろうか。本講義はこういった観点から己の言語能力や、言語意識について考察を始める。私たちは何のために、どのような言葉を身につけるのか、本講義を通して共に考えたい。(講義は日本語で行います)							
テキスト							
参考文献							
開講時期	後期	土曜日 13:30~15:00 (第1講11/16のみ日曜日開催)	開講日	11/16 (日)	11/22 (土)	11/29 (土)	12/6 (土)
関連科目			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学				
科目名 (サブタイトル)	世界の未来に翔る経済学入門 ～公共・環境・国際・情報・心理・福祉～	科目 担当者	〈学部・学科〉経済学部 経済学科 〈職・氏名〉教授 海老川 寿美夫 他(5名)					
授業概要	21世紀の世界では、国境と利害関係を越えた人間相互の協調を意識した難しい決断を迫られます。そこでは鋭敏な経済学的思考と、新たな国際公共秩序や環境意識を備えた若者が必要です。そういう若者になりませんか？							
授業方法 と留意点	経済学・経営学の理論と実践を一話完結型のオムニバス形式で講義します。各担当者は受講生の考え方や意見から自然と各テーマの本質に迫れるよう講義を工夫しています。							
授 業 計 画								
<10月3日(金)>								
第1講:「世界の人々の利己心に立ち向かう経済理論」 准教授 山本 俊 人種や国籍を問わず、人間ならば誰しも「自分さえよければ良い」という利己心を持っていることでしょう。その利己心が最もよく現れる経済サービスが保険です。皆さんには保険会社の見習いエコノミストとして、いくつかの意思決定をして頂きます。そこから利己心と経済理論の本質に迫ります。								
<10月17日(金)>								
第2講:「社会的企業(起業)はなぜ地域を変えるのか」 准教授 李 廷珉 今日本では、地域の発展に貢献したいと志す若者が増えている。彼らは仕事を地域への貢献に結びつけ、それ様々な取り組みに挑戦している。この講座では、ノースアジア大学で用いられた講義資料を参考資料とし、社会的企業と地域づくりの関係について考える。								
<10月31日(金)>								
第3講:「経済学を学べば経済の将来を予想できるだろうか？」 教授 海老川 寿美夫 受講者の皆さんは朝出かける時に、天気予報でその日の午後の降水確率が90%と発表されたら、どういう対応をしますか？答えは……。この自然現象の予報の世界を、経済現象の話に置き換えると、「真逆のこと」がおこります。ここに経済を学ぶ大きな理由があります。2040年の日本の将来まで含め勉強しましょう！								
<11月14日(金)>								
第4講:「パソコンが消える？ ITの進化！」 准教授 瀧森 威 スマートフォンやタブレットの普及によって、いつでもどこでもネット接続が可能となり、あらゆる情報を手でできるようになりました。大事なデータもクラウドという世界にあずけ、もうパソコンは必要ないのではという疑問が浮かびます。将来、ITはどのように進化するのかを徹底説明します。								
<11月28日(金)>								
第5講:「明日から使える経済学 一楽について考えてみよう」 講師 鈴木 秀顕 経済学は社会環境の移り変わりとともに日々変化しています。今までの経済学は人間の合理性を前提とし、現実には起こりにくい仮定を基に考えられてきました。しかし、現代経済学では、その前提から外れた人間行動を実験・分析しています。こうすることで経済学は、私たちの生活に身近なものとなってきました。								
テキスト	なし。講義資料を配布する。							
参考文献	なし。講義の中で、適時紹介する。							
開講時期	後期	金曜日 17:30~19:00	開講日	10/3	10/17	10/31	11/14	11/28
関連科目	行動経済学、国際経済学、国際経営学、情報経済学、環境経済学、公共経済学、経営戦略論、ミクロ経済学、マクロ経済学など。		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	法学とその関連領域 ～法学と政治学のメガネでは 物事が違って見える?!～			科目	〈学部・学科〉 法学部 法律学科				
		担当者	〈職・氏名〉 教授 渡部 毅 他（5名）						
授業概要 「法律」や「政治」の話というと堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、しかし、楽しく法律学の各分野や、密接に関連する政治学のポイントを学ぶことで、いろいろなメガネをかけて物事を見てみましょう。									
授業方法と留意点	本学の教員5人によるオムニバス形式の授業となります。								
授 業 計 画									
<u>< 11月6日（木） ></u>									
第1講：「憲法」			教授 渡部 毅						
「国民は憲法を守る必要がある。 ○か×か?」。憲法は何のために存在する法なのかについてお話しします。									
<u>< 11月13日（木） ></u>									
第2講：「政治学」			講師 鹿谷 雄一						
民主党政権誕生により変化した政治と行政との関係を素材にして、日本政治の構造を分析し、新時代の政治のありかたについて議論します。									
<u>< 11月20日（木） ></u>									
第3講：「民法」			准教授 高橋 佑輔						
日常生活で接する民法の規定について、実例を交えてお話しします。									
<u>< 11月27日（木） ></u>									
第4講：「刑法」			准教授 秋山 栄一						
刑法ってどんな法律? ～いろいろな犯罪現象を手がかりに考えてみましょう。									
<u>< 12月4日（木） ></u>									
第5講：「裁判法」			准教授 川口 誠						
裁判の手続きを定める訴訟法の必要性・魅力についてお話しします。また、法律学科の伝統行事である模擬裁判、裁判劇について紹介します。									
テキスト	プリント資料を配布します。								
参考文献	授業中に適宜紹介します。								
開講時期	後期	木曜日	17:30～19:00	開講日	11/6	11/13	11/20	11/27	12/4
関連科目	憲法、政治学、民法、刑法、刑事訴訟法、民事訴訟法			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業<後期>授業要目(科目概要)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	楽しい国際観光in秋田			科目	〈学部・学科〉法学部 観光学科				
				担当者	(職・氏名) 教授 向谷地 博信 他(4名)				
授業概要									
海外旅行や海外の仕事をして楽しかったこと、海外のすばらしい観光地の事情のほか、模擬旅行会社ノースアジアツアーリストによる韓国・台湾の旅など、楽しい国際観光のお話をします。									
授業方法と留意点	担当の先生方は、海外旅行を何度も行ったり、海外のいろんなホテルのマネジメントに関わったり、ツアーコンダクターとして海外旅行した先生方です。この講座を受けて、海外旅行や海外での仕事の楽しさを聞いてみよう。観光学科の学生も参加します。								
授 業 計 画									
<10月3日(金)>									
第1講: 「ガイドダンス」			教授 向谷地 博信/准教授 三浦 薫/ 講師 村上 心一郎/准教授 井上 寛						
海外旅行や海外の仕事で楽しかったこと									
1. 海外旅行をして楽しかったこと									
2. 海外のホテル経営をして楽しかったこと									
3. ツアーコンダクターをしておもしろかったこと									
4. 模擬旅行会社ノースアジアツアーリストとは、韓国・台湾の旅?									
<10月10日(金)>									
第2講: 「世界をリードする観光立国ドバイとイギリスのホテル事情」			教授 向谷地 博信						
「世界で脚光を浴びるドバイ」; 「イギリス見たまま~NOW」									
<10月17日(金)>									
第3講: 「世界を旅して」			准教授 三浦 薫						
いろいろな国を旅行して楽しかったことなどをお話します。									
<10月24日(金)>									
第4講: 「ツアーコンダクターから見た東南アジア」			講師 村上 心一郎						
ツアーコンダクターとして東南アジアを観光しておもしろかったことをお話します。									
<10月31日(金)>									
第5講: 「模擬旅行会社ノースアジアツアーリストによる韓国・台湾の旅」			准教授 井上 寛						
今までノースアジアツアーリストで行った韓国・台湾の旅で、おもしろかったことをお話します。									
テキスト	特になし								
参考文献	特になし								
開講時期	後期	金曜日	17:30~19:00	開講日	10/3	10/10	10/17	10/24	10/31
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		ノースアジア大学					
科目名 (サブタイトル)	観光学って面白い			科目	〈学部・学科〉 法学部 観光学科				
				担当者	(職・氏名) 教授 道端 忠孝 他(5名)				
授業概要 観光学科では、いろんなことを行い、楽しく学んでいます。観光学科の学生を交えて、観光学って面白いということを感じてもらいます。									
授業方法と留意点	授業では、基本的にパワーポイントを使用して行います。また、観光学科の学生も参加します。								
授 業 計 画									
<u><10月1日(水)></u>									
第1講: 「ガイドンス」			教授 道端 忠孝 ほか						
この授業の担当者の紹介、授業の進め方、観光学って面白いということについて									
<u><10月8日(水)></u>									
第2講: 「海外留学」			准教授 三浦 薫						
海外留学のメリットや費用、そして海外留学経験者の体験談: 面白かったこと									
<u><10月15日(水)></u>									
第3講: 「海外インターンシップ」			教授 向谷地 博信						
海外インターンシップって、費用や手続、そして経験者の体験談: 面白かったこと									
<u><10月22日(水)></u>									
第4講: 「ノースアジアツアーリスト」			准教授 井上 寛						
ノースアジアツアーリストって、その紹介や経験者の体験談: 面白かったこと									
<u><10月29日(水)></u>									
第5講: 「資格取得」			教授 道端 忠孝/准教授 後藤 忠志 准教授 三浦 薫						
旅行業務取扱管理者、地理検定、英検、トピックなど									
テキスト	毎回、プリントを配付します。								
参考文献	必要に応じ、授業中に紹介します。								
開講時期	後期	水曜日	17:30~19:00	開講日	10/1	10/8	10/15	10/22	10/29
関連科目	国内旅行業の管理者の受験入門、総合旅行業の管理者の受験入門、トピック、英検、インターンシップ、ツーリズム実習など			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		日本赤十字秋田看護大学				
科目名 (サブタイトル)	高校生のための看護学入門 ～「生きる」を支える人になる～		科目 担当者	〈学部・学科〉看護学部 看護学科 〈職・氏名〉准教授 志賀 くに子				
授業概要 各専門領域の看護やその活動、また赤十字と看護を紹介することで、看護のこころ、ケアについて理解と関心を深めます。								
授業方法 と留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・オムニバス形式で下記担当者によるリレー形式で講義を進めます。 ・講義は、全てカレッジプラザにて行います。 							
授 業 計 画								
<p>< 10月4日（土） ></p> <p>第1講：（9:30～11:00） 高校生のための精神看護学 講師 宇佐美 寛</p> <p>第2講：（11:10～12:40） 高校生のための公衆衛生看護学 講師 木下 彩子</p> <p style="text-align: center;"><u>※12:40～13:20 昼食時間（昼食を持参ください）</u></p> <p>第3講：（13:20～14:50） 高校生のための成人看護学「病をながく患うひとに寄り添う」 講師 齋藤 貴子</p>								
<p>< 10月5日（日） ></p> <p>第4講：（9:30～11:00） 高校生のための災害看護学「東日本大震災から災害看護を学ぶ」 教授 細越 幸子/助教 柏木 ゆきえ/講師 新沼 剛</p> <p>第5講：（11:10～12:40） 赤十字と看護「日本赤十字社の活動と看護」 講師 新沼 剛/教授 細越 幸子</p>								
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。							
参考文献	授業の中で紹介します。							
開講時期	後期	土・日曜日 集中 10/4（土）9:00～14:50 10/5（日）9:00～12:40	開講日	10/4（土） 9:30～	10/4（土） 11:10～	10/4（土） 13:20～	10/5（日） 9:30～	10/5（日） 11:10～
関連科目			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		秋田公立美術大学							
科目名 (サブタイトル)	ビヨンの探検！			科目	(学部・学科) 社会貢献センター						
				担当者	(職・氏名) 准教授 山内 貴博						
授業概要 本学には5つの専攻と2つのセンターに所属している40人の教員がいます。そして各教員の専門分野の多彩なバリエーションが本学の魅力です。その中からセレクトした6名による研究・制作の紹介を通して、本学での学びと魅力をお伝えします。											
授業方法と留意点											
授 業 計 画											
< 10月18日 (土) >											
第1講：(13:30～15:00)											
「グラフィックデザインの世界をさぐる」 コミュニケーションデザイン専攻：教授 官能 右泰											
文字の発明から近代印刷術の発明までの歴史とコカ・コーラの広告活動について、画像を見ながら分かり易く解説します。											
第2講：(15:15～16:45)											
「染色で表現するということ」 ものづくりデザイン専攻：助教 森 香織											
日本の伝統的な染色方法の解説と共に、伝統的な手法を用いながらもそれに捕われずに制作されている様々な作品を紹介します。そこから染色で表現することの魅力を探っていきます。											
< 10月25日 (土) >											
第3講：(13:30～15:00)											
「なぜ、パッケージデザインが必要なのか？」 コミュニケーションデザイン専攻：准教授 孔 鎮烈											
パッケージデザインの機能と現代社会で求めているパッケージデザインの役割、デザイン要素などパッケージデザインの基本概念を理解する。また、事例作品を参考にパッケージデザインの魅力を探る。											
第4講：(15:15～16:45)											
「美術や工芸による学力とは！」 美術教育センター：准教授 尾澤 勇											
私たちは、小学校：図画工作、中学校：美術、高等学校：芸術科（美術・工芸）を普通教育で学んで来ます。高校で芸術科（美術・工芸）を選択しない場合でも、小学校と中学校の9年間は必修で図工・美術を勉強します。なぜ図工や美術・工芸が普通教育に必要なのでしょうか！これからの未来を拓く美術・工芸による学びについてお話します。											
< 11月16日 (日) >											
第5講：(13:30～15:00)											
「プログラミングって、何？」 美術教育センター：教授 野村 松信											
現在、私たちの身の回りは、様々な情報機器（パソコン、スマートフォンなど）で溢れています。情報機器は、精密なハードウェアと高度なソフトウェアで構成されています。そのソフトを作る作業がプログラミングです。今回は、特に画像処理分野のプログラムの紹介とだれでも簡単にプログラミングできるツールの紹介をします。											
第6講：(15:15～16:45)											
「派手で豪華な古代の世界」 美術教育センター：准教授 井上 豪											
古代美術の「色」についてとりあげます。「古代の色」というと地味で暗いものを想像しませんか？ところが化学分析などで復元された古代世界は、実は想像を絶する極彩色の世界だったのです。古代美術の着色について「色々と」見ていきましょう。											
テキスト	適宜配布します。										
参考文献	適宜配布します。										
開講時期	後期	土曜日 集中13:30～16:45 (第5・6講11/16のみ日曜日開催)			開講日	10/18(土)	10/18(土)	10/25(土)	10/25(土)	11/16(日)	11/16(日)
					13:30～	15:15～	13:30～	15:15～	13:30～	15:15～	
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	倫理学はじめの一步 ～「正しく」生きることとは？～	科目 担当者	〈学部・学科〉生活文化科 (職・氏名) 教授 御子神 隆也					
授業概要	倫理学の主題は「正義」「善」の問題であり、これらは私たちの生活や社会と深く関わっています。これについて「自由と責任」「法の正義」「男女の性」「命の尊さ」をテーマに考察し、「正義」に対する理解を深めます。							
授業方法 と留意点	高校生が理解しやすいように抽象的な説明を極力避け、生活や社会の具体的事例を題材にして、倫理の問題を平易な言葉で取り上げます。講義と質疑応答を織り交ぜて進めます。							
授 業 計 画								
<p>< 10月22日 (水) ></p> <p>第1講：「自由と責任」</p> <p>人間は本来自由な存在だが、それは何をしてもいいということではない。人間には、していいことといけないことがある。このことから、自由とはどのようなことかを考える。</p> <p>< 10月29日 (水) ></p> <p>第2講：「法律と倫理の関係」</p> <p>公的規律である法律は、倫理・道徳とどのような関係にあるのか。法律を定める議会の多数決は、必ず正義を実現するのか、正義は法律に基づくのかを考える。</p> <p>< 11月5日 (水) ></p> <p>第3講：「人間にとって性とは何か」</p> <p>男女の性的な関係性は、単に本能的な情動に過ぎないものではない。人間は他の動物と異なり、人格として、人格である異性を愛する。この人格的性について考える。</p> <p>< 11月12日 (水) ></p> <p>第4講：「命の尊さ」</p> <p>人は、命の尊さを言う一方で、人命の価値をてんびんにかけてしようとする。それをよく表わすのは、出生前診断→人工妊娠中絶の是認というケースである。この倫理的問題を考察する。</p>								
テキスト	毎回、講義内容の概要を記述したプリント（レジュメ）を配付する。							
参考文献	なし							
開講時期	後期	水曜日	17:30～19:00	開講日	10/22	10/29	11/5	11/12
関連科目	倫理学、哲学			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学					
科目名 (サブタイトル)	言葉の世界へようこそ！ ～言語学への招待～		科目 担当者	〈学部・学科〉生活文化科 (職・氏名) 講師 ジョン・サーロー					
授業概要 何気ない気持ちで毎日使っている言葉（言語）を意識する。コミュニケーションの観点から言葉の大切さや面白さを体験させる。									
授業方法 と留意点	参加者数により変わるが、グループワーク、討論と講義を行う。								
授 業 計 画									
< 10月7日（火） >									
第1講：「言語学の定義」			基本的な概念及び用語の説明						
< 10月14日（火） >									
第2講：「音声学と音韻論」			発音の仕方						
< 10月21日（火） >									
第3講：「語形論・統語論」			単語の作り方・語順・文構造						
< 10月28日（火） >									
第4講：「意味論・心理言語学」			単語に意味はあるのか						
< 11月4日（火） >									
第5講：「社会言語学・方言学」			年齢・性別などによる言葉の使い方						
テキスト	なし（プリントを授業中に配付する）								
参考文献	なし								
開講時期	後期	火曜日	17:30～19:00	開講日	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4
関連科目				会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ	カレッジプラザ

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		聖霊女子短期大学			
科目名 (サブタイトル)	高校生のスポーツ栄養学		科目 担当者	〈学部・学科〉生活文化科 (職・氏名) 講師 大野 智子			
授業概要 スポーツをする高校生にとって必要な栄養・食事管理について理解し、実践できる力を養うことを目標とします。							
授業方法 と留意点	男女問わず、スポーツ栄養学に興味を持っている方ならば、受講可能です。将来、管理栄養士を目指している方も歓迎します。						
授 業 計 画							
<u>< 10月4日 (土) ></u>							
第1講：(13:30～15:00) 「スポーツと栄養」[講義] 大野 智子 講師 スポーツ栄養学とは？競技力向上のために必要な栄養学の知識を深めましょう。							
第2講：(15:15～16:45) 「栄養・食事管理の実践」[演習] 大野 智子 講師 一日に必要なエネルギー量とは？何をどのくらい食べたら良いのか理解しましょう。							
<u>< 10月25日 (土) ></u>							
第3講：(10:30～12:00) 「スポーツと食事 ～献立の基本～」[実習] 大野 智子 講師/豊嶋 瑠美子 助手 食品の特性を理解し、食事設計のコツを覚えましょう。							
第4講：(12:00～13:30) 「スポーツと食事 ～献立の応用～」[実習] 大野 智子 講師/豊嶋 瑠美子 助手 栄養バランスのよい食事とは？実際に調理・試食して評価してみましょう。							
<p><その他>第3・4講は、聖霊女子短期大学を会場に開講します。 住所 秋田市寺内高野10-33 電話 018-845-4111 ※秋田駅西口より秋田中央交通バス土崎方面（新国道経由） 「高野二区」下車（330円） 徒歩5分</p>							
テキスト	プリントを配付します。						
参考文献	授業の中で紹介します。						
開講時期	後期	土曜日 *第1・2講 13:30～16:45 *第3・4講 10:30～13:30	開講日	10/4 13:30～	10/4 15:15～	10/25 10:30～	10/25 12:00～
関連科目	家庭科、生物、化学、保健体育		会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ	聖霊短大	聖霊短大

平成26年度高大連携授業＜後期＞授業要目（科目概要）

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名		日本赤十字秋田短期大学	
科目名 (サブタイトル)	暮らしを彩る介護福祉 ～「生きがい」を支える人になる～		科目 担当者	〈学部・学科〉 介護福祉学科 (職・氏名) 講師 佐藤 沙織	
授業概要 福祉レクリエーションの視点から、介護を必要とする方の生きがいや張り合いのある暮らしを支える手法を学びます。					
授業方法 と留意点	「楽しさ」をキーワードに、福祉レクリエーションについての講義と実践を通し、人々の生きる力、生きる喜びに寄り添い、支えることの大切さについて学びましょう。				
授 業 計 画					
< 10月11日 (土) >					
第1講： (13:00～14:30)					
「生きがいを支える ～福祉レクリエーションとは～」					
身体的、精神的、社会的制限・制約によって、自分の好きなことができなくなっていたり、できることが見つけられない状況にある方々が多くおります。そのような方々に対し、生きがいや張り合いのある生活を実現するために、どのような支援が必要か学びます。					
第2講 (14:45～16:15)					
「楽しさの支援 ～身近なレクリエーション財の発見～」					
「楽しさ」は生きる力や喜びの原動力になります。楽しさを得るためにどのようなことをすればよいか、どのようなときなら楽しいのか自分で判断することが困難になっている方々に対し、再度楽しいと思える活動や環境を見つけ出すための具体的手法を学びます。					
<u>【先着15名で募集を締め切ります】</u>					
テキスト	講義内においてプリントを配布します。				
参考文献					
開講時期	後期	土曜日 集中 13:00～16:15	開講日	10/11 13:00～	10/11 14:45～
関連科目			会場	カレッジプラザ	カレッジプラザ

